

■ 主な活動状況 (20年8月~20年12月)

■ 8月	20日	●地域づくり人養成講座 開催	〈今治市〉
	23日	●地域ミニフォーラム 開催	〈卯之町〉
	28日	●えひめ地域づくり研究会議運営委員会 開催	
■ 9月	5日	●第27回政策研究セミナー 開催	〈松山市〉
	12日	●地域づくり人養成講座 開催	〈大洲市〉
	28日	●地域ミニフォーラム 開催	〈久万高原町〉
	29日	●地域ミニフォーラム 開催	〈愛南町〉
	30日	●地域ミニフォーラム 開催	〈伊方町〉
■ 10月	2日	●全国大会第3回実行委員会 開催	〈大洲市〉
	11~13日	●全国町並みゼミ	〈西予市〉
	24日	●えひめ地域づくり研究会議運営委員会 開催	
	27日	●地域づくり人養成講座 開催	〈新居浜市〉
■ 11月	5日	●全国大会第4回実行委員会 開催	〈宇和島市〉
	13~15日	●第26回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会 開催	〈宇和島市他〉
	18~21日	●市町中堅職員研修	〈研修所〉
	28日	●地方シンクタンク協議会第22回研究発表会	〈神戸市〉
■ 12月	2~5日	●市町中堅職員研修	〈研修所〉
	5日	●えひめ地域づくり研究会議運営委員会 開催	
	12日	●第28回政策研究セミナー 開催	〈松山市〉

■ 人事異動のお知らせ

次のとおり人事異動がありましたのでお知らせします。前任者同様よろしくお願いたします。

〈前任〉 〈新任〉

〇まちづくり活動スタッフ 事務担当 濱田悦子 → 芝加納子

■ バックナンバーのご紹介

Vol. 1 特集	『地域における政策形成』	<平成12年12月>	Vol.13 特集	『構造改革特区と地域再生構想』	<平成16年 5月>
Vol. 2 特集	『最適な「地域」となることを求めて』	<平成13年 4月>	Vol.14 特集	『平成の大合併と地域自治』	<平成16年 9月>
Vol. 3 特集	『新四国創造』（在庫なし）	<平成13年 8月>	Vol.15 特集	『21世紀の農業』（在庫なし）	<平成17年 1月>
Vol. 4 特集	『地域における環境政策』	<平成13年11月>	Vol.16 特集	『若年者雇用の危機』	<平成17年 6月>
Vol. 5 特集	『地域戦略・政策・ガバナンス』	<平成14年 2月>	Vol.17 特集	『道州制を考える』	<平成17年12月>
Vol. 6 特集	『市町村合併と地域社会』	<平成14年 5月>	Vol.18 特集	『地域の危機管理』	<平成18年 3月>
Vol. 7 特集	『人口減少社会を考える』	<平成14年 8月>	Vol.19 特集	『南予地域を元気に（第一次産業）』	<平成18年 6月>
Vol. 8 特集	『まちの機能と景観』	<平成14年11月>	Vol.20 特集	『々（交流人口の拡大を目指して）』	<平成18年12月>
Vol. 9 特集	『新しい地域社会の構築』	<平成15年 3月>	Vol.21 特集	『地域産業の再生』	<平成19年 8月>
Vol.10 特集	『ローカルエネルギーの展望』	<平成15年 5月>	Vol.22 特集	『地域力を考える』	<平成19年12月>
Vol.11 特集	『グローバル化時代の地域産業』	<平成15年 9月>	Vol.23 特集	『「限界集落」への対応』	<平成20年 7月>
Vol.12 特集	『新しいライフスタイルと地域』	<平成16年 1月>			

■ 編集後記

今年は中国製ギョーザによる中毒事件に始まり、秋葉原での無差別殺害事件や岩手・宮城内陸地震、さらに米国発の世界経済の悪化により、日本の株式市場もバブル崩壊後の最安値を下回る水準を記録し、急速な円高は優良企業も飲み込んで一気に日本経済は冷え込み、派遣社員や期間従業員などの非正規労働者のリストラなど暗いニュースのなかで、北京五輪では水泳の北島選手やソフトボールの上野選手の活躍。ノーベル賞を4人の日本人が受賞という明るいニュースもありました。今回、特集した過疎地域の問題もなかなか明るい方向性を見出しがたいテーマではありますが、地域を元気にしようと頑張っている方々に本誌が少しでもお役に立てば幸いです。

Member (平成20年12月31日現在)

所 長 (専務理事) 栗田 史 朗

政策研究スタッフ 主任研究員 武智 公博
研究員 河野 茂樹
研究員 政木 輝彦
研究員 向井 浩司
研究員 渡邊 赴仁
研究員 越智 隆行
事務担当 川原 彩

まちづくり活動スタッフ 主任研究員 小方 悟
研究員 清水 和繁
研究員 松本 宏
研究員 坂本 耕紀
研究員 谷本 英樹
事務担当 土井田 真里
事務担当 芝 加納子